

マルティナは海 (2001)

SON DE MAR

メディア 映画

ジャンル ドラマ ロマン스

製作国 スペイン

時間 100分

初公開日 2002/02/02

公開情報 ギャガ・コミュニケーションズ

映倫 R-15

【キャッチコピー】

深い深い海の底でも、消せない愛。

【解説】

「ハモンハモン」や「おっばいとお月さま」など数々の秀作を作り続けるスペイン映画界の巨匠ビガス・ルナが、地中海を舞台に深い愛で結ばれた男と女の姿を官能的に描いたラブ・ロマンス。今やハリウッド・スターとなったペネロペ・クルスを見出した事でも知られる監督が今回主演に迎えたのは、新星レオノール・ワトリング。

地中海沿岸。オレンジ畑と青い海に囲まれた小さな町に新任の文学教師ウリセスが赴任してきた。ウリセスはカフェで働く美しい娘マルティナと出会い、二人はたちまち恋におちる。互いの心と体を求め合うウリセスとマルティナ。だが激しい愛の日々は、ウリセスの突然の失踪によって幕を閉じた。月日は流れ、そこには町の有力者と結婚したマルティナがいた。ウリセスと育んだ愛を胸に秘め、平穏な生活を過ごすマルティナだったが、そんな彼女の前に、死んだと思っていたウリセスが姿を現した……。

【クレジット】

監督	ビガス・ルナ	Bigas Luna
製作	アンドレス・ビセンテ・ゴメス	Andres Vicente Gomez
原作	マヌエル・ヴィセント	
脚本	ラファエル・アスコナ	Rafael Azcona
撮影	ホセ・ルイス・アルカイネ	Jose Luis Alcaine
出演	レオノール・ワトリング	Leonor Watling
	ジョルディ・モリャ	Jordi Molla
	エドゥアルド・フェルナンデス	Eduard Fernández
	セルジオ・キャバレロ	